

外来診療のご案内

(令和3年10月6日現在)

		月	火	水	木	金		
内科	午前 循環器・消化器・糖尿病・呼吸器	初診	1診	須澤(循)	井原(呼)	洪(消)	神原(呼)	富本(循)
		2診	大成(呼)	岩崎(循)	神原(呼)	富本(循)	井原(呼)	
		3診	三保(循)	須澤(循)	岩崎(循)	山本(循)	山本(循)	
		4診	平岡(糖)	平岡(糖)	辻(糖)	大成(呼)	辻(糖)	
		5診	住居(循)	富本(循)	住居(循)	長沖(消)	長沖(消)	
		6診	福原(消)	黒田(消)	三保(循)	平岡(糖)	黒田(消)	
		7診	平田(消)	田村(消)	平田(消)	福原(消)	洪(消)	
午後		黒田(消)	山本(循)	田村(消)	住居(循)	平岡(糖)		
		辻(糖)	大成(呼)		辻(糖)			

TEL 082-565-5024

小児科	午前	安井 石川*	安井	泉	安井	安井
	午後	安井	安井	泉		安井

TEL 082-565-5026

診療受付時間(11:30まで)
*石川医師は第1・第3木曜日のみ(予約制)
予防接種、乳児健診は予約制となります。

外科	午前	1診	赤木	栗栖	赤木	栗栖	栗栖
	2診	湯浅	林谷	林谷	湯浅		

TEL 082-565-5027 ※午後は検査、手術又は特殊外来

ハイブラック* 外来	午後				権丈	
---------------	----	--	--	--	----	--

*ハイブラックHIPRAC外来・・・高精度放射線治療外来
※第1・第2・第3木曜日(14:00~16:00)のみ予約制

脳神経 外科	午前	1診	川本	尾上		川本	川本
		2診	尾上	森岡	手術	森岡	尾上
	午後	手術	検査		血管内治療	検査	

TEL 082-565-5122

診療受付時間(11:00まで)
※水曜日は手術のため休診

麻酔科	午前	城山	権	難波	権	城山
-----	----	----	---	----	---	----

TEL 082-565-5605

		月	火	水	木	金	
整形外科	午前	1診	月坂	月坂(初)	菊川(初)	菊川	月坂
		2診	露口(初再)	露口	五島(初再)	渡邊(初再)	露口(初再)
		3診	菊川	五島(初再)	田中	田中(初)	田中(初再)
		4診	渡邊(初再)			出家(初再)	出家(初再)
午後	手術	手術	手術	手術	手術		
骨粗鬆症外来 (予約制)					田中*		

TEL 082-565-5030

診療時間:午前(11時まで)
*骨粗鬆症外来(予約制)・・・13:00~15:00

皮膚科	午前	1診	頼田	頼田	頼田	頼田	頼田
		2診	大塚	大塚	大塚	大塚	大塚
	午後	1診	頼田	手術	頼田	手術	頼田*
		2診	大塚		大塚		大塚*

TEL 082-565-5033

診療時間:午前(11時まで)・午後(14時まで) 第3水曜日は休診
第1・3は大塚医師 第2・4は頼田医師

泌尿器科	午前	1診	井上	柴田	井上	井上	井上
		2診	柴田		柴田		柴田
		3診	秋山		秋山		秋山
午後	ESWL 検査	手術	ESWL 検査	手術	ESWL 検査		

TEL 082-565-5032

診療受付時間(11:00まで) ※火・木曜日は予約患者のみ

眼科	午前	1診	山崎	山崎	山崎	山崎	山崎
		2診	清水	清水	清水	清水	清水
		午後	手術	予約検査	手術	予約検査	予約検査

TEL 082-565-5034

診療受付時間(11:00まで) ※再診のみ

耳鼻咽喉科	午前	1診	福入		福入		福入
		2診	勝部	担当医	勝部	担当医	勝部
	午後	1診	福入	手術	検査	手術	福入
		2診	勝部				勝部

TEL 082-565-5035

精神科 心療内科	午前	萬谷(初)	萬谷	萬谷	萬谷	萬谷(初)
-------------	----	-------	----	----	----	-------

TEL 082-565-5037

※月・金曜日は初診(完全予約制)のみ

歯科 口腔外科	午前	坂本 信本	坂本 信本	坂本 信本	坂本 信本	坂本 信本
		広大医師 嚥下 有田				
	午後	坂本 信本	坂本 信本	坂本 信本	坂本 信本	坂本 信本

TEL 082-565-5036

診療受付時間(11:30まで) ※午後は予約、急患のみ
※火曜日前午・金曜日午後は手術日です

●担当医の(初)は初診の日になります。



受付時間
午前8:15~11:30
(整形外科、脳神経外科、皮膚科、
泌尿器科、眼科は8:15~11:00)
午後12:45~14:00
(歯科口腔外科は15:00迄)

休診日
原則として、土、日、祝日、年末年始

アクセス
JRご利用の場合 ▶ JR 向洋駅より徒歩3分
バスご利用の場合 ▶ 向洋駅前・マツダ本社前 下車徒歩1分
お車をご利用の場合 ▶ 駐車場約140台

広島方面(広島駅)から県道164号線を海田方面に約4km
海田方面(大正交差点)から県道164号線を広島方面に約3km

マツダ株式会社
マツダ病院

〒735-8585 広島県安芸郡府中町青崎南2番15号
TEL.082-565-5000(代表)FAX.082-565-5138

official site : <http://hospital.mazda.co.jp/>



ご自由にお持ち帰りください

■企画・編集・発行/マツダ病院季刊誌編集会議
■2021年10月発行
■季刊誌



マツダ病院だより

ひまわり

65



マツダ病院とエムサービス株式会社の管理栄養士(の皆さん)

CONTENTS

- 秋の味覚で免疫力UP!
- 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)病原体検査
- 認定更新しました!マンモグラフィ検診 施設・画像認定
- マツダ病院 認定看護師シリーズ
摂食嚥下障害看護認定看護師 松岡 聖剛 / 認知症看護認定看護師 藤本 藤江
- 地域連携センターの活動紹介
- 地域ドクター便り「ちえ内科クリニック」
- 外来診療ご案内

マツダ病院理念

マツダ病院は温かい思いやりの心で最新・最良の医療を提供し
社会に貢献します

基本方針

1. 患者さんの立場になって、心のこもった医療を提供します
2. 医療の安全を徹底し、信頼される病院を目指します
3. 地域の中核病院として、近隣医療機関との連携を図り、
地域医療の向上に努めます
4. 最新・最良の医療を提供するため、常に研鑽に励みます
5. 自主・自律(立)の精神のもと、一人ひとりが生き生きとした、
働きがいのある病院を目指します
6. 医療資源の活用を図り、健全な経営の確保に努めます

秋の味覚で免疫力UP!



「栄養」×「免疫力」

新型コロナウイルスに感染しない画期的な食品!!!こんな魔法のような食品があればすぐにでも食べて、感染を予防したいものですが、残念ながら現状では劇的に効果のある特定の食べ物はありません。ただし、**主食・主菜・副菜を揃えた栄養バランスの良い食事を基本に**免疫力(ウイルスや病原菌などの異物から体を守る自己防衛システム)を向上させるための食材・栄養素を積極的に摂り入れることは、風邪や感染症などの病気に罹りにくい身体作りのために非常に重要です。栄養と免疫力の関連性やその効果については、世界保健機関(WHO)や各機関より数多く報告されているほどです。また、免疫力がないと罹患率や重症化率が明らかに高くなるとのデータも立証されています。

「腸活」×「免疫力」

免疫力を上げるためのキーワードは「腸」です。腸は全身の免疫細胞の約70%が集まる**免疫のカギとなる臓器**で、およそ1000種類、1000兆個以上もの非常に多くの細菌が存在しています。腸がキレイだと良いことしかありません。感染症のほか、糖尿病や動脈硬化、がん、花粉症やアトピー、アレルギー疾患など様々な病気の予防や緩和に役立ちます。また「**脳腸相関**」といって腸の状態は脳や心にも深く関係している為、腸活はメンタルにも好影響をもたらしたり、ダイエットにも非常に効果的です。これから寒い季節の到来、腸をきれいにして免疫力を高め、感染症や風邪に負けない身体作りを目指しましょう。



腸活の5ヶ条

①「短鎖脂肪酸」を増やす

短鎖脂肪酸は、腸内環境を整えるための主要な栄養素!酪酸菌や乳酸菌、ビフィズス菌などの**善玉菌と善玉菌のエサを一緒に摂る**ことで増加します。善玉菌は、多種多様な菌をバランスよく摂取する事が重要です。

【発酵食品】 味噌や納豆、ぬか漬、ヨーグルトなど
善玉菌を含む

【オリゴ糖】 キャベツ、たまねぎ、バナナ、にんにく、ごぼうなど
善玉菌のエサになる。

【不溶性食物繊維】 穀類や豆類、きのこ類、海藻類、根菜類など
便のカサを増やして腸の動きを刺激する。
善玉菌のエサにもなりおなかの調子を整える。

【水溶性食物繊維】 昆布やワカメ、果物、イモ類、大麦、オーツ麦など
コレステロールや胆汁酸を吸着して便の滑りを良くし
排泄をサポートする。
糖質の吸収を緩やかにして食後血糖値の急な上昇をおさえる。

②良質な油を摂る

【オレイン酸】 EVオリーブオイル
抗菌・抗ウイルス作用、腸内活性化(蠕動運動促進)など

【ラウリン酸】 EVココナッツオイル
母乳に含まれる成分で、腸内殺菌炎症抑制、善玉菌増殖など

【オメガ3】 あじ、さば、さんまなど青魚
抗炎症作用、中性脂肪増加抑制・低下、アレルギー抑制など

③腸内環境を悪化させる食品を控える

小麦粉、加工食品など腸粘膜を損傷させる食品を控え、肉類、卵類など腸で腐敗しやすい(悪玉菌を増やす)食品に偏らず魚介類や豆類、野菜類、穀類をバランスよく摂りましょう。

④良質な睡眠をとる

良質な睡眠で自律神経を整えることで、腸の動きがスムーズになり腸内環境改善に効果的です。

⑤適度な運動を心がける

運動を習慣的に行うことで、善玉菌の中でも最も優秀な酪酸菌を増加させます。

免疫力UP!秋がぎゅっと最強腸活スープ



材料(4人分)

秋鮭(無塩)	2切(140g)
さつまいも	1/2本(100g)
ごぼう	1/2本(80g)
玉ねぎ	1/2個(50g)
しめじ	1/2パック(50g)
こんにゃく	1/2パック(100g)
だし汁	400cc
味噌	大さじ1・1/2
小ねぎ	10g
GFバター(無塩)	20g

作り方

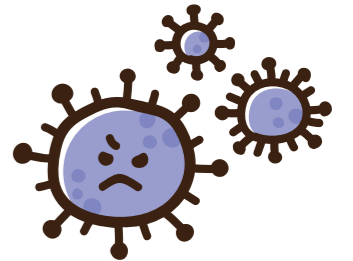
- 鮭は1切れを4等分、さつまいも・ごぼうは乱切り、玉ねぎは1cmスライス切り、しめじは小房に分け、小ねぎは小口切りにする。こんにゃくは薄くスライスし下茹でする。
- 鮭はグリルで少し焼き色を付ける。
- だし汁を加熱し、Aを入れて、野菜に火が通ったら、②を加えて煮る。アクをとり味噌を溶き入れる。
- 器に盛り、バターと小ねぎをのせて完成。

バター無しでも美味しく食べられますが加えるとビタミンAの強化に☆

栄養管理室 浴管理栄養士

新型コロナウイルス感染症の検査について

新型コロナウイルス感染症流行のため検査実施数が増えて様々な検査の名前を聞くようになりました。そこで新型コロナウイルスに関わる代表的な検査について説明します。



1. 遺伝子検査(PCR検査)

コロナウイルスの遺伝子を検出検査です。コロナウイルスの遺伝子を専用の薬液を用いて増幅させ検出します。鼻や咽頭をぬぐった細胞や唾液を採取し、検査を行います。感染して発症する数日前から検出可能とされています。精度は高く、感度は約70~80%程度とされていますが、感染していても検査材料を採取した場所によっては陰性となることがあります。一方で、遺伝子のかげらが残っていると感染力がない場合でも陽性となることもあります。

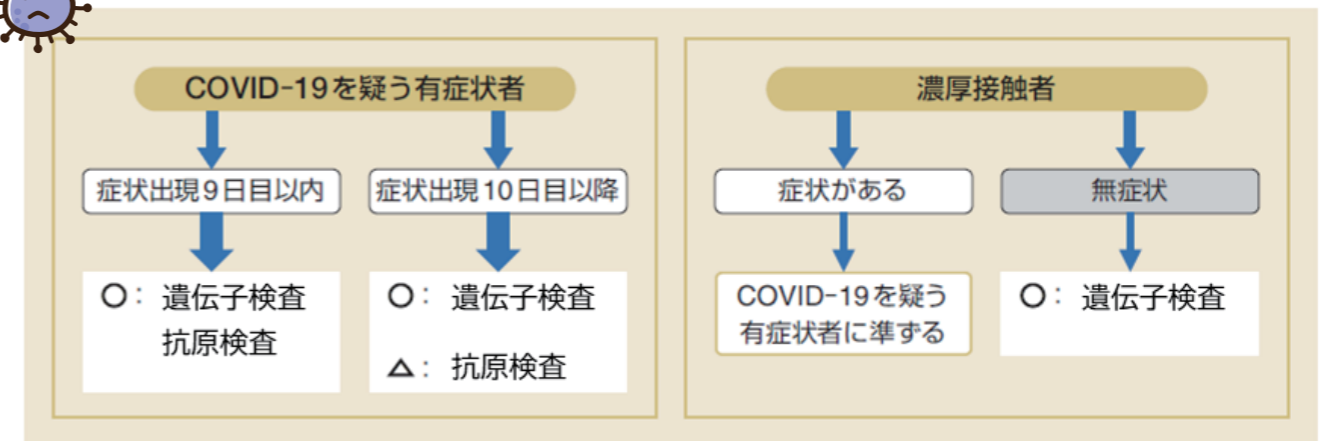
2. 抗原検査(イムノクロマトグラフィー法)

コロナウイルスの抗体を用いてウイルスが持つ特有のタンパク質(抗原)を検出する検査です。一定以上のウイルス量が必要なのでPCR検査に比べ感度は劣りますが、短い時間で結果が出ることや特別な検査機器を必要としないことが特徴です。速やかな判断が必要な場合に検査されることが多いです。



3. 抗体検査

過去にコロナウイルスに感染していたかを調べる検査です。ウイルスに感染すると形成されるタンパク質(抗体)が血液中に存在するかを調べます。体内に抗体ができるまでには時間がかかります。コロナウイルスに感染した場合だけでなく、ワクチン接種によって抗体ができた場合にも陽性となります。



新型コロナウイルス感染症検査で『陽性』の場合、**検査に使う材料を採取した時点における感染が確定**されます。しかし、1回の検査結果が『陰性』であっても感染を否定するものではありません。そのため、検査法や検査に使う材料を考慮した検査法を選び、適切な検体を採取することが重要です。

参考文献:新型コロナウイルス感染症(COVID-19)病原体検査の指針 第4版

臨床病理検査室

認定更新しました! マンモグラフィ検診 施設・画像認定

当院では平成26年3月から特定非営利活動法人 日本乳がん検診制度管理中央機構が行う「マンモグラフィ検診 施設・画像認定」を取得しており、今年で3度目の更新を行うことができました。マンモグラフィ検診 施設・画像認定とは、マンモグラフィ検診の精度を高め維持する事を目的に、乳房撮影装置や実際に撮影されたX線写真、撮影に要したX線量、撮影技術などを総合的に評価し、乳房撮影に必要とされる基準をすべて満たした施設を日本乳がん検診精度管理中央機構が認定するものです。

当院は日本乳がん検診制度管理中央機構の認定を受けた医師、および診療放射線技師の体制で検査を行っております。今回の認定を受け、より良い診断体制を整えていく所存ですので、安心して検査を受けに来られてください。



新任医師のご紹介

泌尿器科 井上医師

10月より泌尿器科にてお世話になります、井上省吾と申します。これまでは大学病院で、良性疾患から悪性疾患まで、幅広い診療をしてきました。「生活の質」を重視した診療ができるよう精進して参りますので、どうかよろしくお願いたします。

退職いたしました、在職中はお世話になりました。

退職した医師をお知らせいたします。 <9月末> ■泌尿器科 正路医師



マツダ病院の認定看護師の看護実践

第3回

テーマ『認知症高齢者の食支援』

摂食嚥下障害看護認定看護師 松岡聖剛

摂食嚥下障害看護認定看護師の活動

患者さんに適した嚥下訓練や食事形態の選択、食事介助方法の検討、脱水、窒息、誤嚥性肺炎などを予防し、安全な食生活を送れるよう援助しています。

食事選択のポイント

認知症高齢者の特徴として内服薬、歯の欠損などの影響で、咀嚼(そしゃく)に時間がかかり、嚥下するタイミングが遅れることがあります。

■柔らかく調理した刻み食にあんを掛ける

嚥下調整食3、4相当(図参照 例:麻婆豆腐)は咀嚼が容易で、喉でばらけにくく、誤嚥、窒息を予防する食事形態です。

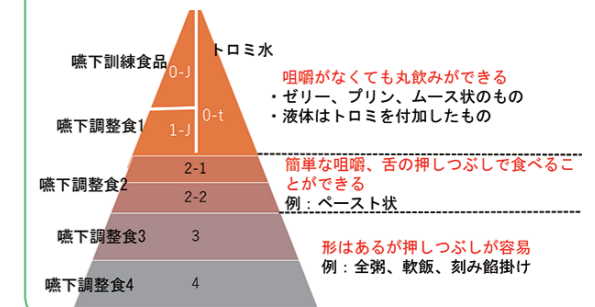
■義歯がある場合は使用する

形があるものを咀嚼する場合必ず歯が必要です。かみ合わせが悪い場合はかかりつけの歯科で調整してもらいましょう。

地域連携に向けて

■マツダ病院退院後、近隣施設や在宅で療養される患者様には、右に示します「嚥下パスポート」で情報提供させて頂いています。検査結果、食事摂取条件、介助をする際の注意点について記載できるようになっています。地域で協力して安全な食支援ができるよう連携を図っていきたく思います。在宅・施設での看護、介護にご活用下さい。

嚥下調整食学会分類2013



認知症看護認定看護師 藤本藤江

認知症看護認定看護師の活動

認知症患者の生命、生活の質、尊厳を保持したケアを看護職や他職種と協働し、安全で安心な生活・療養環境を調整し、発症から終末期まで、認知症者と家族のサポートを行っています。

認知症の人の食欲低下

認知症の症状には、元気の無くなる症状があります。例えば、意欲の減退や関心の低下、食欲低下もその一つで栄養状態の悪化や体重減少は認知症の人にはよく見られます。食事の様子を観察してみましょう。様々な理由があることが分かります。

食事の様子

食べ物を認知できない
箸やスプーンをうまく使えない
配膳されても食べ始めることができない
食事に集中できない
嚥下機能の低下

支援の一例

最初の一口食べることを支援
箸やスプーンを持つことを支援
一品ずつの配膳
静かな環境で食事できるように調整
きざみ食、とろみをつける



認知症の経過の中でも「食べる」という行為は排泄などに比べると自立性を保ちやすいと言われています。認知症の人の食事支援では食べれない理由に応じた適切な支援が必要となります。そして、「いつ」「何を」「誰と」「どのような場で」食べることが、その人によって豊かな食事になるかを吟味して環境を整えていくことが重要です。

参考資料:PLUS CHUGAI 中外製薬医療関係者向けサイト(chugai-pharm.jp) 参考図書:高山成子:認知症の人の生活行動を支える看護 医歯薬出版株式会社

地域連携センターの活動紹介 その4

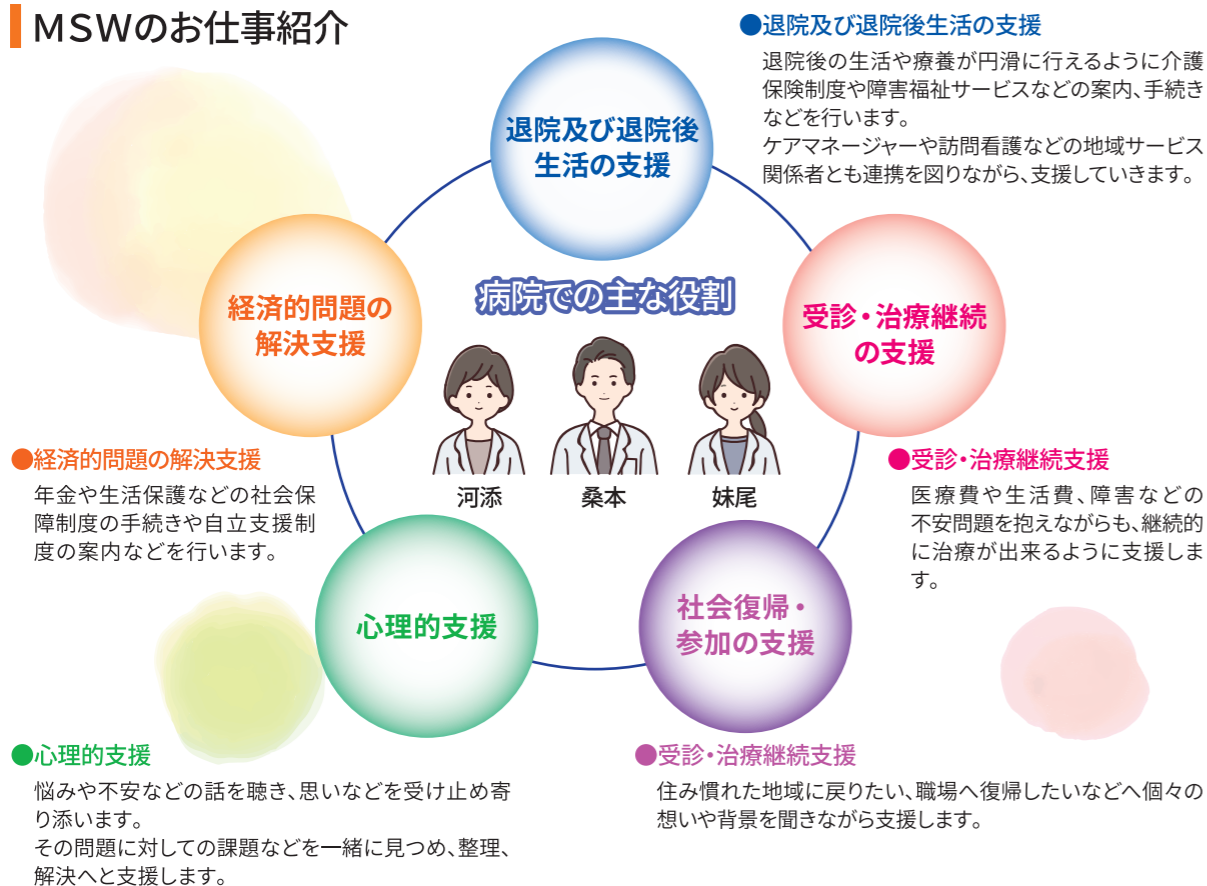
センター紹介シリーズのその4は、「生活・福祉相談」について紹介します。当院では精神保健福祉士を取得した医療ソーシャルワーカー(文中、MSWと記載)3名が担当しています。今回はMSWにスポットをあて、その日常を紹介します。

MSWとは 患者さんやご家族は、入院や療養による環境変化への戸惑いや、退院に向けては在宅療養や施設や各サービスを利用する際の複雑な仕組みに困っておられることが少なくありません。MSWは、社会福祉、生活という視点をもって患者さんの思いに寄り添いながら、医師、看護師等の専門スタッフと共同して総合的な支援を目指します。時には病院外の行政機関や保健施設とも積極的に連携します。

具体的にはどんな相談ですか？

- 急に入院が決まり医療費のことやこれからの生活のことが心配です。社会制度の仕組みが複雑でわかりにくくて通院をしながら地域のサービスも使って病気とうまく付き合っていきたい。どんな地域サービスがありますか？
- 家族が脳卒中で倒れ、退院後の生活が心配です。介護保険サービスや保健施設の紹介など、何から調べたらいいかもわからなくて・・・
- 親が一人暮らしで入院となり退院後の生活が心配、どんな準備をしたらいいですか？

MSWのお仕事紹介



マツダ病院 地域連携センター
【お問合せ】入退院支援/生活福祉相談 TEL:082-565-5014 MSW:妹尾/桑本/河添
地域連携センターは外来棟2Fにあります。

医療連携

地域のドクター便り

地域の先生方をご紹介します。

ちえ内科クリニック



院長(施設長)：谷岡 千衣

住所：安芸郡海田町幸町8番14-3

電話：082-847-6500

診療科：内科、消化器内科、内視鏡内科

診療時間：午前9時～午後13時 午後15時～午後18時

休診日：水曜日午後、土曜日午後、日曜、祝日

●先生の専門分野についてお聞かせください。

平成23年7月に、ちえ内科クリニックを開業いたしました。

開業するまでのほぼ24年間、主に上部消化管内視鏡検査(胃内視鏡)、下部消化管内視鏡検査(大腸内視鏡)に携わっておりましたので、ちえ内科でも継続していきたいと思いしっかりと環境を整えました。

また総合内科専門医として一般内科をはじめ、さまざまな内科疾患に対応し地域の方々のお役に立てるよう努めております。

●地域連携についてどのようにお考えですか？

家庭医として、総合内科専門医として、地域の患者さんと接しておりますと、専門性の高い高度な医療が必要であったり入院対応が必要であったりする方々がいらっしゃいます。

そのような患者さんたちに最も望ましい医療を提供させていただくためには緊密な地域連携が必要と考えております。患者さんたちはマツダ病院への紹介を希望されることも多く、その依頼を迅速に快く受け入れて下さるマツダ病院の先生方、スタッフの皆様方にはいつも心より感謝申し上げます。

●先生が日頃、心がけていることを教えてください。

患者さんが安心して希望を持って病気と向き合っていただけるよう、正確な診断とわかりやすい説明を心がけています。患者さんの訴えには診断に至る手掛かりがありますので全ての訴えに真剣に耳を傾けるようにしています。

●最後にマツダ病院に要望することは？

地域の患者さんからの信頼が厚く、紹介先として希望されることの多い病院です。平日の当日受診ホットラインを開設して下さい、土曜日に救急担当の先生が対応して下さい、2月11日の建国記念日に通常通りの診療をして下さい、入院させていただいた患者さんの状況を逐一電話でご報告頂いたり、感謝申し上げていることは枚挙にいとまがありません。

本当にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

